

No.1

国道16号や圏央道、リニア、調布保谷線などの広域的な交通網との接続性を踏まえ、南多摩尾根幹線の立地的メリットを最大限生かす必要があると思います。

特に群馬・栃木・茨城・山梨・長野といった農産物生産地と大消費地である東京都心部を結ぶ結節点として、食品の加工・流通・販売・アウトレット・リサイクル・体験レジャーなど食品をテーマとしたフードロス削減を牽引するイノベーション拠点を形成してはどうでしょうか。

No.2

「道の駅」のアイデアは賛成です。地場農業・産業の製品のPR、販売を通じ、多摩NTのイメージアップにつながるし、雇用の場にもなるから。

もう一つ、UR永山団地4-3街区（約450戸）は道路に近すぎます。永山団地全体では約500戸近くの空き家住宅がある。各戸の意向を尊重しながら、移住してもらい、4-3街区全体を空き地にして、立体的な公園などにしたらどうか。多摩NTの歴史資料館的なものがあったもいい。もともとあそこは公園予定だったが、田中角栄氏の鶴の一声で、住宅不足解消のための4-3街区になったという話も聞く。抜本的な検討を期待する。

将来の南多摩尾根幹線沿道のまちづくりアイデア

No.3

既に多摩地域には、鎌倉街道や多摩ニュータウン通り等の4車線道路が張り巡らされており、利用者はその利便性を知っている。南多摩尾根幹線道路も4車線化することに伴い、沿道の賑わいは利便性以上の魅力が求められる。特にこの道路が他の道路と一線を画す点は、沿道に公園やゴルフ場、テニスコート等のアウトドア娯楽施設が沿道に多くある点、小学校から大学までの教育機関が多く並ぶ点、整然と歩車分離がなされている点の主な3点が挙げられると思う。

私はこの特徴を生かしつつ、まちづくり（沿道開発）をおこなっていくアイデアとして「道の緑を基調とした複合型レジャーインフラ創出」を提案したい。

このアイデアを具体的に説明すると、多摩市唐木田から同市聖ヶ丘まで続く長い中央帯を上手に活用し、そこに緑を用いた広域のレジャー施設を作り、そこで買い物や散歩ができる通称“レジャー街”を構築するという案である。レジャー施設を中心として、その周囲にまるで祭りの際に神社を囲う出店の如く商業施設を展開することにより、老若男女が多様な目的をもって訪れ、そこに賑わいと新たな価値が醸成できると私は考える。勿論、学生をターゲットとした雇用確保が可能になる他、中央帯に建物ができることで反対車線への事故の拡大防止や避難施設にも応用できると見積もっている。

そして、そのレジャー街を実現するために、コンセプション方式で構築していくことが良いと考える。理由として、レジャー街を所有する権利は市が持ち、運営や企画を民間企業が行うことで、より多様な人々を巻き込んだ賑わい醸成や、レジャー街の持続性と転用柔軟性が確保できると考えるからだ。

つまるところ私は、沿道の緑を基調とした複合型レジャー街としてのインフラ機能を構築することが賑わいや雇用、ここにしかない価値を生むために良いのではないかと提案したい。

No.4

アート、文化、自然、スポーツ、商業が区分なく連続して連なる、長屋・市場のような様々な人が集う場所。具体的には路上オブジェ、美術館、アトリエm画廊、図書館、カルチャーセンター、映画館、スタジオ、植物園、ロードサイクルの拠点、カフェ、ボルタリング場、物産展、カフェ、セレクトショップ、ワーキングスペース等々が集う場所。

No.5

子供でも安全に利用出来るサイクリングロードが出来るといいなと思います。

また随所に、道の駅や、スマート農業などで収穫された果物スイーツを提供してくれると嬉しいです。

No.6

現在の尾根幹線道路付近はとても暗くて、陽が落ちると沿道を歩くのに不安がありますため、この試みで明るく夜にウォーキングしても安心な沿道になることを期待いたします。

施設としては、周辺の公園にバスケットができる場所が無いので、簡易的なものでもいいのでバスケットゴールが設置される場所ができるといいなと思います。よろしく願いいたします。

No.7

相模原にある麻溝公園のような、小学生以下でも楽しめる、緑豊かで無料開放しているアスレチックフィールド公園があったらいい。

No.8

- ・多摩NT版地域を知ろうキッザニア：地域企業や周辺農家とコラボして、職業、食循環、社会の仕組みを体験し、学習できるプログラムを受講できる。（参考。キッザニア、伊賀の里手作りモクモクファーム、道の駅）
- ・オートキャンプ場も兼ねる都市公園フィールド：広大な屋外空間で、上記プログラム設備やスポーツゾーン（サイクリングやランニングコース、スケボーゾーン、テニス場、フィールドアスレチックやパルクール場、幼児のための交通公園）と、夏涼める屋外水遊び場と温泉併設の、BBQや焚火のできるオートキャンプ場（トレーラーハウスやツリーハウスなど高機能付き）。ドッグランや動物と一緒に泊まれるゾーンも併設。日帰りで楽しめるよう、のんびり公園の木陰で過ごしたり、おしゃれな公園カフェや日帰り手ぶらでBBQゾーンも併設して、地域の物産が購入できたり料理教室を受講できたりする環境も併設。いろいろ勉強し、体験し、最後は温泉で疲れをいやしおいしいものを食べて帰れる、そんな好奇心とお腹を満たす施設があるといい。
- ・気軽に泊まれる民泊的なゲストルーム：たまに、高齢の親に子守を頼みたいが、自宅に寝る場所がなく、困ることがある。簡易で使い勝手がよい宿泊スペースがあるといい。（住宅地の中に点在しているほうがありがたいが）

No.9

植物園を兼ねた遊歩道

市内（中沢）／40代／パート等

将来の南多摩尾根幹線沿道のまちづくりアイデア

No.10

渋滞して欲しくないので、大型ショッピングモール等は沿線に作って欲しくないです
複数の市を通る幹線道路ですので、多摩市民に限らず、ニュータウンエリア住民にとって有益な施設をと考えました

意識が高い住民や、インスタ映えを意識するアウトドア派が非常に多いエリアですが、子供が自然体験出来る公園はすでにくつもあるのに、大人の好奇心を刺激するような公園が無いです！
そこで、大人が楽しめる多目的公園が相応しいかと思いました

- 1.幾つものビューポイント
- 2.見晴らしのいい所に芝の美しい宿泊可能なキャンプ場
→初心者向けの講習やアウトドア体験も実施
→ニュータウンエリア住民はエリア外住民より予約開始日が数日早く、割引料金で利用可能
- 3.地元農家と提携したカントリー調の可愛らしい収穫体験施設
- 4.上記施設に併設した地元農産物直売所
→野菜、肉、卵、お惣菜、スイーツ
- 5.地元農産物(出来ればオーガニックで)を使用したレストランやカフェ
→ターゲットは子連れの家族やママ、学生たち
→運営を多摩エリアで女性に人気のお店(バーゼル、オコジュ等)に委託

ニュータウンの農業はお洒落！と評判になるようになれば、後継者問題の解決にも繋がるのではと思いました

また、地元野菜をよく見る割に農作業を目にする事は殆ど無いので、地元産業を身近に感じるようになる事で地元愛が芽生え、地元での消費増加にも繋がるかと思えます
地元応援型多目的公園、是非候補に挙げていただければと思います

将来の南多摩尾根幹線沿道のまちづくりアイデア

No.11

提案資料があります

尾根幹線沿道地区の再開発に関わる提言：ほんとうの健康都市・多摩市を目指して
【健康都市】と掲げているが具体的な施策がみえない。特に『食の安全確保』について無策と言わざるを得ない。

食の安全に対する危機

<https://www.jacom.or.jp/column/2020/08/200820-45896.php>

今後の拡大市場：全世界的なオーガニック市場の広がり

<https://lob.bio/journal/organic-trend2020/>

全国の事例

千葉県いすみ市の学校給食有機化の取り組み→移住者増加の効果あり

https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/yuuki/attach/pdf/ogabiz_seminer-9.pdf

http://www.city.isumi.lg.jp/shisei/machi/cat1593/post_262.html

<https://www.jacom.or.jp/nousei/news/2020/06/200612-44756.php>

武蔵野市の食育への取り組み→住みたい街上位ランク

<https://www.facebook.com/100000505175335/posts/4949200928440031/?d=n>

世田谷区民による給食有機化運動→“世田谷ブランド”の確立に寄与

[https://setagava-](https://setagava-kodomomamoru.jimdofree.com/%E9%81%8E%E5%8E%BB%E3%81%AE%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%B8/%EF%BC%91%E5%91%A8%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%88-%E7%B5%A6%E9%A3%9F%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6%E8%80%83%E3%81%88%E3%81%A6%E3%81%BF%E3%82%88%E3%81%86/%E5%8C%97%E6%B2%A2%E5%B0%8F%E5%AD%A6%E6%A0%A1%E6%A0%84%E9%A4%8A%E5%A3%AB-%E9%96%A2%E6%A0%B9%E5%85%88%E7%94%9F/)

[kodomomamoru.jimdofree.com/%E9%81%8E%E5%8E%BB%E3%81%AE%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%B8/%EF%BC%91%E5%91%A8%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%88-](https://setagava-kodomomamoru.jimdofree.com/%E9%81%8E%E5%8E%BB%E3%81%AE%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%B8/%EF%BC%91%E5%91%A8%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%88-%E7%B5%A6%E9%A3%9F%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6%E8%80%83%E3%81%88%E3%81%A6%E3%81%BF%E3%82%88%E3%81%86/%E5%8C%97%E6%B2%A2%E5%B0%8F%E5%AD%A6%E6%A0%A1%E6%A0%84%E9%A4%8A%E5%A3%AB-%E9%96%A2%E6%A0%B9%E5%85%88%E7%94%9F/)

[%E7%B5%A6%E9%A3%9F%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6%E8%80%83%E3%81%88%E3%81%A6%E3%81%BF%E3%82%88%E3%81%86/%E5%8C%97%E6%B2%A2%E5%B0%8F%E5%AD%A6%E6%A0%A1%E6%A0%84%E9%A4%8A%E5%A3%AB-](https://setagava-kodomomamoru.jimdofree.com/%E9%81%8E%E5%8E%BB%E3%81%AE%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%B8/%EF%BC%91%E5%91%A8%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%88-%E7%B5%A6%E9%A3%9F%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6%E8%80%83%E3%81%88%E3%81%A6%E3%81%BF%E3%82%88%E3%81%86/%E5%8C%97%E6%B2%A2%E5%B0%8F%E5%AD%A6%E6%A0%A1%E6%A0%84%E9%A4%8A%E5%A3%AB-%E9%96%A2%E6%A0%B9%E5%85%88%E7%94%9F/)

[%E9%96%A2%E6%A0%B9%E5%85%88%E7%94%9F/](https://setagava-kodomomamoru.jimdofree.com/%E9%81%8E%E5%8E%BB%E3%81%AE%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%B8/%EF%BC%91%E5%91%A8%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%88-%E7%B5%A6%E9%A3%9F%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6%E8%80%83%E3%81%88%E3%81%A6%E3%81%BF%E3%82%88%E3%81%86/%E5%8C%97%E6%B2%A2%E5%B0%8F%E5%AD%A6%E6%A0%A1%E6%A0%84%E9%A4%8A%E5%A3%AB-%E9%96%A2%E6%A0%B9%E5%85%88%E7%94%9F/)

旧南永山小跡地+永山調理所を活用『多摩市発信・オーガニックの聖地【オーガニック健康都市・多摩市】』拠点へ

- ・全世界トレンドをいち早く掴み日本全国が注目の聖地へ（ブランディング）
- ・マーケットを構築することで近隣農家（市内・小野路・小山田地区）および姉妹都市・富士見市の農家の販路確保
- ・売れ残った有機農産物は積極的に学校給食へ利用（販路確保の一環）→オーガニック農家醸成
- ・『衣食住』農作物だけではなく、生活に関わるオーガニックの拠点へ
- ・自校でも有機圃場をもつ恵泉女学院さんと連携
- ・スポーツサイクル（健康意識高い）のオーガニックな休憩拠点へ



市内／40代／自営業

No.12

- ①民間スポーツ施設の一つとして、「トランポリン」の試合場（競技場）、練習場、遊び場を設置、一流の指導者を招き、多摩市民及び全国から競技者、 たくさんの子供や青少年を呼び込む。富山県総合センターを上回る世界的な施設とし、将来は多くのオリンピック金メダリストを生む。
- ②老人のスポーツ施設、競技場、遊具を設置し、健幸都市に相応しい高齢者運動モデル地区を目指す。上記①②は、いずれも国士舘大学との連携を検討する。
- ③認知症等高齢者専門病院を設置する。
- ④災害用施設（富士山噴火対応含む）、核シェルターを設置する。
- ⑤小林りん校長（多摩市出身）の協力を得て学校法人インターナショナルスクール・オブ・アジア軽井沢（I S A K）を多摩市にも設置する。以上。

No.13

- 私が多摩エリアに魅力を感じる大きな理由は、自然が豊富であることです。なので森林伐採を行う土地利用転換には賛成できません。それを踏まえて下記のアイデアを記載します。
- ① ビギナー向けのキャンプ施設：家族でアウトドアを楽しみたいけれど、遠出は出来ない・何を用意したらよいかわからない といったニーズにこたえるためのキャンプ施設
- ② 太陽光発電によるエネルギー設備の拡充：エネルギーの自給自足によって多摩市民が住みやすい環境を作る
- ③ トレイルランニングコース：流行りのトレランコースを作り、市民の健康増進の場とする

No.14

唐木田駅近くの東急自動車学校南側に隣接する町田市の北部丘陵地域（上・下小山田町）、鶴見川源流域には、広大な緑が残されています。

また、南多摩尾根幹線の南側には、よこやまの道や都立小山田緑地が整備されています。

これらの地域と関連付けた散策や道の駅など、自然と触れ合える拠点施設（ビジターセンター等）の整備を望みます。

No.15

- 1、四季折々の花が咲き乱れるフラワーガーデン。地域の人
が訪れる以外に、綺麗な花を身に遠くからでも人々が訪
れる。
- 2、スケボーパーク。オリンピック競技にもなったスケート
ボードの競技場。今ならスケボーの聖地にもなれる。
- 3、オートキャンプ場。キャンプ好きは宿泊手段のキャンプ
では無く、キャンプ目的のキャンプがしたいと思う。焚
火OKなら最高！
- 4、ドッグラン。犬が自由に走り回れる所が欲しい。ペット
を通じて人々とのコミュニケーションが出来、心豊かな
生活が送れる。

No.16

提案資料があります

尾根幹線沿いに「オーガニック」と「SDGs」を主軸にした、コミュニティ向けパーク型エコロジーセンター・ファーマーズマーケットを新設し、都内で（願わくば日本中で）最も盛んなオーガニック・SDGs取り組み拠点・実践・発信拠点（オーガニックホットスポット）として、多摩市のブランディングを図っていきたいです。

将来の南多摩尾根幹線沿道のまちづくりアイデア

概観式

テーマ 「食」をベースとした「オーガニック」「SDGs」実践型マーケット・エコロジーセンター施設プラン

尾根幹線沿いに「オーガニック」と「SDGs」を主軸にした、コミュニティ向けパークエコロジーセンター・ファーマーズマーケットを新設し、都内で（願わくば日本中で）最も盛んなオーガニック・SDGs取り組み拠点・実践・発信拠点（オーガニックホットスポット）として、多摩市のブランディングを図る。



(イメージ図)

キーワード：オーガニック、SDGs (サステナブル) 地域活性、エコロジカル、ダイバーシティ (多様性)、脱プラスチック、産学共同、健康、食育

ブランディング：既に市として掲げている「多摩市気候非常事態宣言」に沿い、またスローガンとして掲げている「多摩都市・多摩」に基づき、「食」を主軸としたブランディングを通してSDGsに取り組み得るにも魅力的な市の価値創造を行う。

背景：欧米はもちろん、オーストラリア、中国、インドも含め、世界中でオーガニック市場の成長は著しい。日本はまだこれからというものの、農水省のレポートによると今後の市場拡大は日本でも予測されている。(具体例は後述) 思い切った「市としてオーガニックに取り組んでいく」と掲げている市町村は国内はまだ多くない。SDGsへの取り組みを市として掲げ、都内でのその立ち位置を強めていくことは、「行末にしたい」と思われる市としての魅力創造の糧にもなる。SDGsに向き合うならば「食」を考えることは不可避である。多摩として「オーガニック」というキーワードを軸に、ダイバーシティに富んだコミュニティ自らの地域活性化活動を行い、SDGsに沿ったアクションプランを実現することを目指すことが本提案の背景となっている。

具体例1：農林水産省が行なった調査によると、日本の有機食品市場は、1,850億円(2018年推計)、民間企業が行った2009年度の調査に対し42%拡大。

具体例2：アメリカのOrganic Trade Association発行のOrganic Hotspot 白書(2016)によると、アメリカでは近年オーガニック市場成長が確認されており、オーガニックに積極的に取り組んでいるコミュニティ(=「オーガニックホットスポット」)は、そうでない地域に比べ家計平均収入の増減、貧困率低下傾向が高く、経済効果が定量的に確認されている。

具体例3：IFOAM - Organics International (国際有機農業連動機構)、世界の有機農場が過去最高を記録 (2019年2月)

ポイント (ポテンシャル) > 立地、SDGs

世界の傾向から国内でも今後ますますSDGsや食の安全に取り組みが望まれることが予想される中、多摩市としての積極的な活動機軸の拠点を次の土地活用のアイデアを以下ポイントをもとに提案に提案致します。

【多摩都市多摩市】

- 多摩市と近隣住民の健康意識が向上傾向・コロナ禍の影響もあり、市内近郊住民の尾根幹線沿いの運動施設が活性化(ウォーキング、ジョギング、サイクリングなど)。

【尾根幹線と近隣施設】

- 多摩市の運動関連施設からの容易なアクセス「横山の道」「南豊ヶ丘サッカークラウンド」「陸上競技場」など運動に関連した施設とその利用者(=上述の健康に意識の高い人たちが)が立ち寄りやすい立地的利点
- 尾根幹線沿いという市内外から至便なアクセスでもアクセスが良く、市外からの来訪者も期待できる(駐車場スペース確保は必須)
- 近隣教育施設存在一尾根幹線沿いに大学が3校(恵泉女子大学、国士館大学、多摩大学)あり、若い世代の施設活用や食の啓蒙の場所になり得る。
- エコプラザ、リサイクルセンターという多摩市の環境関連施設も幹線にあり、連携が期待できる。

具体的なプラン：下記施設エリアを作る共に、市内各所で行われている活動と連携させていく。

- 「オーガニック・ビオ、自然栽培の食材の販売」(できれば)脱プラスチック、重り売りなど取り入れるシステムを試験的に導入・実践の場とする。多摩に限らず近郊の市・新規参入農業者やビジネスオーナーを積極的にサポートしていく。運送も外部委託ではなく多摩市内組織とし、市内での雇用機会を生むことを目指す。
- 「オーガニック/エコロジカルと関連した衣類、家具、ハンドメイド製品ブランドの誘致、販売機会を提供」多摩市として承認、応援していく商品プロジェクトなどの一時/長期販売スペースを確保
- 「地域交流を促すオーガニック・ビオ食材を活かしたレストラン、コーヒーショップ実装」多様な人員雇用を生む可能性を作る。オーガニックに限らず、高食、ヴィーガン食なども取り入れた多様な食の選択肢を提供。幹線沿いの運動施設や散歩道利用者の誘引、新たな人の流れを作る。陸上競技場など利用の内外外スポーツ選手に良質な食の提供の場を作ることを目指す。

- 「ヨガ、体操、環境教育、その他SDGsに絡めた講師を招待したワークショップや体験活動を開催できる屋内・屋外施設を設置」施設をSDGs教育・地球学研究施設としてのエコロジーセンター、コミュニティセンター機能を含む
- 「ランナーステーション、ロードバイクステーションを兼ねた設備を設置」有料シャワー、ロッカールームなどを備え3つの食育にもつなげる。
- 「オーガニック給食の推進」施設に留まらず、多摩市内の食の在り方の改革にも取り組み世界トレンドに足並みを揃える。新設マーケットと幹線沿いの給食センターを連携させ、オーガニック給食を普及させる。合わせて文化的・宗教的背景・アレルギーなど多様な状況に対応できるバリエーション対応型の給食を提供できるようにする。(多様性を受け止める次世代の給食を提案。)市役所など市の施設内でもオーガニック食のカフェ併設、お弁当販売なども行う。(参考：千葉県いすみ市の学校給食も生食オーガニックの例)
- 「産官学連携」「オーガニック」SDGsを軸に、尾根幹線沿いの恵泉女子大学、多摩大学、国士館大学といった教育団体、多摩市内の中小高校と、多摩市内企業とも連携。若い発想や卒業生、スポーツ学、地球学と結んだ企画を試していく産官学連携の共同プロジェクトを実施していく拠点を作る。
- 「リサイクルセンター、エコプラザとの連携したエコロジカルな施設として建築プランを立てる」「バイオメディアエーション(生物学的環境体験)」や「バイオビジネス」のようなプラザ・産物物利用エネルギー導入による運営機能を施設に設置。環境技術に興味のある来場者を誘致し、エコ分野においても多摩市の先進性を世に打ち出す。(参考：英国コソヴェルのエコツーリズムでも成功しているエデュ・プロジェクト。宿泊施設導入もアイデアからしません。)
- 「オーガニック菜園体験スペース」有機農業・自然食を市民が体験できるファーム(ポタジェ?)を施設エリアに設ける。上述1、3でこの場での生産物の提供も視野に入れる。

以上、尾根幹線沿い開発、及び、今後の多摩市のまちづくりアイデアとして提案致します。

お住まい	年代	ご職業等
市内(聖ヶ丘)	40代	主婦(主夫)等

市内(聖ヶ丘) / 40代 / 主婦(主夫)等

No.17

沿道全体ではないのですが、、あの清掃工場前の交差点あたりのどんより感をなんとかして頂きたい。例えば、清掃工場の予熱を生かし、ジョギングや自転車を楽しむ方々の為の施設（ランステ）を併設する、など。

唐木田駅からも至近ですので、市内だけでなく市外からの来訪者も期待できると思います。

尾根幹線や横山の道を走る方はたくさんいらっしゃいます。

将来の南多摩尾根幹線沿道のまちづくりアイデア

No.18

- ・大規模公園の整備

多摩市の推進する「健幸都市」の拠点として、また子育てスポットとして重要な公園を整備。また、東京ヴェルディや多摩市本拠地のスポーツクラブがホームスタジアムorホームアリーナを造設。

⇒尾根幹線の市内在住者や近隣自治体在住者の往来を活性化。近隣住環境改善への波及。

- ・商業施設

ニュータウン住民の生活の場はもちろん、道の駅のような機能も持たせ、ドライブの際の休憩スポットとし、賑わいを持たせる。

また地元産の農産物販売や地元のお店も積極的に出店できるようにする。

⇒多摩市の魅力発信、市内経済の活性化。

- ・環境への配慮

尾根幹線の広い道路幅を利用し、中央分離帯にソーラーパネルを設置し、信号機や沿線施設の電力を賄い、やさしい幹線道路を目指す。

- ・路面電車の敷設

尾根幹線は鉄道駅から離れており沿線は公共交通機関が弱いため、「尾根幹＝車」というイメージがある。そのため沿線の賑わいも車所有者に限られてくる。このことから並行して路面電車を敷設することで、車を持たない世帯・車を運転できない世代（高齢者・子供など）の往来を可能にする。また計画されている多摩モノレール延伸により、乗り換え可能となり、多摩センターへのアクセスも容易になると思われる。

⇒交通弱者対策、高齢化社会への対応

市内（唐木田）／30代／会社員

No.19

自然やアクティビティをテーマとしたゾーンとしたい。

具体的には、バーベキュー場やキャンプ場、グランピングなどの憩いの施設、自然に囲まれた空間で働けるテレワーク施設、地域産の農産物を中心としたレストラン、自転車など尾根幹線に集うアクティビティの休憩所及びこれらに関する産業施設（キャンプ製品の工場、植物工場、自転車関連の施設とか）

No.20

市民を中心に、企業、大学、自治体等が、活動、ビジネス、技術等を気軽に試せるリビングラボのランドマーク施設を作ってほしい。有識者や大学生、保育園、高齢者施設、ワーキングスペース等で色々な世代の人が集まりやすく、カフェで話をする場所や、ITシステムを気軽に作るったり3Dプリンタやマシンなどで気軽にものを試作できる施設があると思います。

将来の南多摩尾根幹線沿道のまちづくりアイデア

No.21

多摩市の魅力は公園や雑木林、散歩道が住まいの側に多くあることです。リラックスできる自然が側にあり、どこかゆったりと生活できます。

自然を大切にし、自然を活かした土地活用をしてほしいです。

ショッピングモールなどの商業施設で一時的に盛り上がるのではなく、「道の駅」のような地域に根差した施設をつくっていくことを望みます。

例えば「道の駅」にすることで多摩市や近隣の農作物、美味しい食を提供する場になり、多摩地域の食を盛り上げていくことに繋がるのではないのでしょうか。（多摩市はチェーンの飲食店が多いのが、常々残念に思うので。）また市内での雇用創出に繋がるのではないのでしょうか。さらに尾根幹線沿いを走る自転車ツーリングの人達、横山の道を歩く人達、アクアブルーや福祉センターに来る人達にも立ち寄ってもらえるようにパン屋やお惣菜屋、イートインスペースも設けることで人がより集まると思います。

施設は洒落すぎたり、流行に乗りすぎたものではなく、日常的に老若男女が集いやすい温かい雰囲気が大切なのではないでしょうか（最近のアウトドアブームに乗りすぎないことが大切な気がします。）他県の道の駅に行くと近隣にある会社の人たちが昼食をとりに来ているのを見たこともあり、近隣の住民と日常的に繋がることで、施設により活気が出て、長く栄えていくことになると思います。

多摩センター駅で昔行っていたガーデンシティというイベントを時々思い出しますが、多摩市には自然を活かし、市民が自然を大切にして、人の輪が生まれるような街づくりを行ってほしいです。

市内（鶴牧）／30代／主婦（主夫）等

将来の南多摩尾根幹線沿道のまちづくりアイデア

No.22

提案資料があります

将来の南多摩尾根幹線沿線のまちづくりアイデア

テーマ：シェアリング・ジム with ウェルネス・カフェ

背景

コロナの影響により、「健康」や「収入」に対する不安が高まり、「副業」を検討する人が増えている。^{※1}同様に「運動不足」の意識が高く、活動場所が都市や職場から「自宅周辺」へシフトしている。^{※2}

多摩市としては「健康まちづくり」を目指されているところであり、「フレイル」の対策として①適切な栄養摂取②適切なトレーニング③人と人のつながりを挙げられている。

※1 新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査（第2回） 内閣府 政策統括官

※2 コロナ禍での生活実態とまちづくりの方向性 国土交通省

アイデア

シェアリング・ジム

トレーニングジムスペースのシェアリングをすることで、「運動を教わりたい人」と「運動を教えたい人」をマッチングする。教えたい人には、プロトレーナーだけでなく、これからトレーナーを目指す人、国士館の体育学生、副業として始めたい人など、新しい層を想定。コロナによる「自宅周辺での運動」ニーズに対応する。

また、「これからトレーナーを目指す人」に対して、起業支援（プロの講演会、起業塾、助成金、コミュニティ通貨）も選択できるような仕組みが必要。

「大型モニター」や「鏡張りの内装」を設えることで、対面での（パーソナル）トレーニングだけでなく、オンラインフィットネス、ダンスレッスン、など幅広い使い方も可能である。

ウェルネス・カフェ

「運動」と共に大切な適切な「栄養接種」である。シェアリング・ジムに隣接して、カフェのシェアリングをすることで、（トレーニング後の）健康意識の高い人やトレーナーや飲食店経営者を目指す人などの交流拠点とし、イノベーションを誘発する。栄養補助食品やオーガニック系の原材料など栄養価にこだわった商品、尾根幹線のロードバイク利用者にも選ばれるような駐輪スペースや商品展開とする。

住まい：横浜市 年代：30代 職業：会社員

市外（横浜市）／30代／会社員

No.23

屋内で気軽に無料で体のワークアウトができる設備の置いてある広場や公園、屋外で夏に市民コンサートができるような広場、気軽に使えて勉強や仕事ができるオフィススペース、昔からの住民で高齢者も多いため健康増進のための運動・リハビリテーション・健康チェックが気軽にできる施設、キャンプやパーベキューができるアウトドア施設、古く使わない建物があれば、リノベーションをして若者やリタイアした方が個性ある飲食店や個人店舗を持てるような支援（多摩市には本当に魅力的なお店が非常に少ない）などを希望します。

No.24

以前阿部市長が「最近は遊具のニーズが高い」とおっしゃっていた気がします。

そこで多摩市内にある広場型の他の公園と差別化を図るべく、多摩の自然と一体化して遊べるような、体験型の公園を整備するのはどうでしょうか。

また第一次産業が弱い多摩市に新たな魅力を生み出すべく、体験型農園の整備も良いと考えます。

それらを複合的に備えた道の駅も考えられるが、いずれにせよ、住民のみや沿道利用者のみといった目的の棲み分けではなく、フラットに利用し、相互に交流できるような環境を整えると、より地域の魅力向上に寄与できるのではと思います。

郊外ロードサイドの紋切り型だけはNGです。

No.25

広域の集客方法が見込む土地利用ができる
といい。長池ゾーンの商業機能の更新を視野
に稲城エリアを商圈とした複合商業施設。恵
泉女学園、一本杉公園、豊ヶ丘南エリアなど
は既存の資源を、活かしたネイチャー機能を
充実させるなどが考えられる。永山沿道上下
線の高低差を考慮すると半地下等安全な自動
車交通を優先させる等変革やメリハリのある
土地利用が望ましいと考えています。

将来の南多摩尾根幹線沿道のまちづくりアイデア

No.27

- ・ 公民館等では色々と規制が厳しく、イベントする時に不自由があるのを、もう少し自由になるような貸出スペースや会場があるといいな。
例えば、カセットコンロ使うのため、音漏れダメ、調理室にはスクリーンやプロジェクターないとか不便
- ・ 都心にあるレンタル電動自転車やカーシェアリングがあるといいバス路線がないので。
これがあれば、尾根幹線からバス路線のない所へのアクセスができる。
多摩市だけでなく、町田方面、八王子方面へ行く拠点にもなる
- ・ 花火とかキャンプファイヤ等できる公園がほしい
- ・ 多摩センター駅周辺で、見かける若い子の為に立川のイケヤの横にある、スケボーのできるエリアみたいのやお店のガラスに向かってダンスの練習をしている子がいますがダンスの練習もできると良いな。お金無くてもできると良いですね。
アメリカでは良く見かけるバスケットコートも楽しそう。

将来の南多摩尾根幹線沿道のまちづくりアイデア

No.28

- ・角上魚類的な魚屋
- ・セレサモス的な八百屋
- ・ロードバイクの方々が立ち寄りたくなる様なカフェ
- ・ランニングステーション
- ・天然酵母のパン屋
- ・米粉のケーキ屋
- ・米粉のピザ屋
- ・和食の定食屋
- ・手作り味噌
- ・手作り醤油
- ・手打ちうどん
- ・手打ちそば
- ・個人の自然派飲食店や雑貨屋、
- ・スポーツ用品店の誘致
- ・個人の農家の野菜販売
- ・ロードバイク専用道路
- ・歩行者用、障害者用道路
- ・尾根幹線を利用したランニング大会誘致
- ・よこやまの道を利用したトレイルランニング大会
※距離は短めでもここをきっかけにしてもらえれば良い
- ・南豊ヶ丘Fでの各年代別、性別別サッカー大会
- ・ラグビー、ラクロスなどの大会誘致。
- ・多摩地域の個人限定で会場内で模擬展オープン
- ・食、運動、自然、による健康推進地域
- ・大手ばかりだと面白くない地域になりそう。

・あと、こういうのあったら良いですね。

[https://www.dpi-](https://www.dpi-japan.org/blog/workinggroup/traffic/%E7%A0%A7%E5%85%AC%E5%9C%92%E3%80%80%E3%83%A6%E3%83%8B%E3%83%90%E3%83%BC%E3%82%B5%E3%83%AB%E3%83%87%E3%82%B6%E3%82%A4%E3%83%B3%E9%81%8A%E5%85%B7%E3%81%8C%E3%81%99%E3%81%94%E3%81%84%EF%BC%81%EF%BD%9E/)

[japan.org/blog/workinggroup/traffic/%E7%A0%A7%E5%85%AC%E5%9C%92%E3%80%80%E3%83%A6%E3%83%8B%E3%83%90%E3%83%BC%E3%82%B5%E3%83%AB%E3%83%87%E3%82%B6%E3%82%A4%E3%83%B3%E9%81%8A%E5%85%B7%E3%81%8C%E3%81%99%E3%81%94%E3%81%84%EF%BC%81%EF%BD%9E/](https://www.dpi-japan.org/blog/workinggroup/traffic/%E7%A0%A7%E5%85%AC%E5%9C%92%E3%80%80%E3%83%A6%E3%83%8B%E3%83%90%E3%83%BC%E3%82%B5%E3%83%AB%E3%83%87%E3%82%B6%E3%82%A4%E3%83%B3%E9%81%8A%E5%85%B7%E3%81%8C%E3%81%99%E3%81%94%E3%81%84%EF%BC%81%EF%BD%9E/)

・健康、安心、安全、楽しい、面白い、凄い、速い、強い、可愛い、こんなのが並ぶと良いですね。

官でやること民でやることを分けた方が良いですね。一定の範囲内ではなるとは思いますが。インクルーシブ公園は官でしょうね

あと、民でやるにしても質やコンセプトは揃えた方が良いと思います。ロードバイクの方が好むカフェの近くにチェーン店は無い方が良いし、しば盛のような無化調ラーメンの近くに同じようなチェーン店は無い方が良い。

自然派の整骨院、アーユルベータ、ヨガなどの施設が有るとコミュニティ形成に良さそう。キャンプ場と銭湯が有ると相性が良いですね。

市内／40代／会社員

No.29

ジブリの平成狸ぽんぽこ
合戦と70年代の反対運
動を踏まえて、自然と共
存する街づくりを！

No.30

毎週栃木行ってるんだけど…

向こうは近所の野菜とか買えるところが多いよ！！

都内は道の駅が八王子に一つしかないから、多摩地区周辺の農家とか店とかのものを直売できるような道の駅のようなものがあると良いなと思う。

No.31

アイデアというか希望に近いけど・・・

ラーメン博物館みたいなパン屋さんだけが集まった建物があったら幸せだな～

それこそ、全国の有名パン屋さんを期間限定で神戸とか京都とかから呼んだりして。

No.32

色んな県のアンテナショップの複合施設

最低20都道府県

一年に一回入れ替え式

2年間で日本一周グルメが楽しめる
お土産も売っていると嬉しい。

No.33

並走するニュータウン通りとは違うコンセプトが良いと思う。

ニュータウン通りは商業施設が多い感じがするので、

尾根幹はオフィス系？

もしくはバイパスみたいなイメージが良さそう。

騒音とか排ガスとか環境問題には配慮して考えて欲しい。

No.34

道の駅がいいです。

No.35

ロードバイク専用車線、ランニング専用車線。

休憩に道の駅と銭湯。

ランニングとロードバイクは、電車で来ても出発地点の銭湯や施設に荷物を預けて楽しめる感じが良いです。

全国から来てもらえるような、日本初的なもの。

長野には千曲ランというイベントがあり、それをヒントに考えました。

<https://chikuma-run.com/>

尾根幹線はもともとロードバイクの盛んな所なので、注目浴びること間違い無し！

よこやまの道ももう少し整備して、トレイルランニング、ハイキングで注目浴びると良いですね。

農家が直接販売できる道の駅とか、農協のセレサモスなどがあると良いです。

地場産の農作物を割安で販売できる道の駅はやっぱりイチオシ。

ランニング、ロードバイクの休憩所、ショップ、カフェも併設してであると尚良し！

No.36

現在ロードバイク車道と一緒にだけど、せっかく道端広いので車道の中に生け垣作って分けると良いかもです。

尾根幹線はロードバイク盛んだけど私の感覚では運転する方からすると

「ロードバイク気になるよね～、列組んで走るのいいけど気になるよね～」

という感じなので、

分離して安全に、車の人も安心、というのが良いと思います。

ロードバイクが休める休憩所は今はセブンイレブンにて補ってるけど、

道の駅などで市外の方が多摩市にお金落とすシステムになると良いと思います。

No.37

●道の駅の建設●

多摩市の農業の発展と地産地消を
目指し、にぎわいを作り出す。

自転車・車・ウォーキングの人が
楽しめる場所

場所は唐木田～恵泉女子大の間

将来の南多摩尾根幹線沿道のまちづくりアイデア

No.38

提案資料があります

「南多摩 尾根幹線沿道の将来イメージ」について

【テーマ】多摩市に「道の駅」（仮称：モミジバフウの郷）をつくれ

〈狙い〉

尾根幹線を往来する膨大な数の自動車（特に土曜・日曜）と多摩センターを訪れる多数の人々（サンリオピューロランドを訪れる外国人なども含む）を「道の駅」に誘致することにより、福祉・防災政策も兼ねた新しいパワー・スポットを創出する。

〈基本構想〉

- 1) 候補地：上之根大通に隣接する「豊ヶ丘 南公園」を「道の駅」に改造。
- 2) 駐車場：100台程度（他にバス3台分）の駐車スペース。
- 3) 公共トイレ：最新の設備を備えた多人数対応型のトイレを設置。
- 4) 建物：2階建て（1階：売店 2階：レストラン・カフェ・集会室など）。
- 5) 販売物：①多摩産の農産物 ②郷土菓子 ③多摩産の酒類 ④郷土小物類・食品 ⑤草花・苗木・ガーデニング用品など（売上金は運営資金に充当）。
- 6) 催事：多摩市が誇る街路樹（例えば、上之根大通では秋空に紅く映えるモミジバフウ並木、メタセコイア通では雄大なメタセコイア並木など）を活かした「季節のお祭り」を企画し、多摩センターと道の駅間にサンリオピューロランドとも連携してシャトル・バスを運行。
- 7) 運営：多摩地域在住の障がい者・高齢者なども多数採用し、障がい者・高齢者などの安定した働き場所にすると共に市の福祉関連施設としてもアピール。また、可能ならば地元拠点のある企業（サンリオピューロランド、KDDI、長谷工など）の協賛を得て運営。
- 8) 防災：直下型大地震などの非常時には、駐車場・建物などを市の防災拠点とし、また、敷地内には最新型の井戸を2か所設置。

以上

市内（唐木田）／80歳以上／無職

No.39

- 1.現在のバス路線を、延長して可能な限り、尾根幹を、走らせ、車の通行量を減少させる。
又、相模原方面、橋本方面から尾根幹から尾根幹を通り、稲城方面へ抜けるバス路線を、新設する。
2. 尾根幹沿いに、“道の駅”を作り、多摩市及び、周辺地域の農産物、飲むもの等を販売すると共に、防災拠点を併設し、軽食、喫茶店も併設し、市民交流や防災訓練も行う。
3. NT地域から尾根幹への自転車ロードを、整備して、尾根幹の自転車ロードを、走り易くして、進出する施設等へ行き易くする。
4. 市民農園を、造り、初心者でも可能なように、市内大学と連携し、学生、OGに、教えて貰うことや、共同作業を、行う。
又、収穫物を、販売することも、考慮し、果実や花類も学生、市民の協働作業

将来の南多摩尾根幹線沿道のまちづくりアイデア

No.40

提案資料があります

将来の南多摩尾根幹線沿道のまちづくりアイデア

横様式

テーマ

大塚からは電車で
びける
賑やかな
いざいざの
品物や
いーはい
寄り道したいね

お城の生活は子どもの夢☆
屋内だから雨の日でも
遊べるね。
施設内には保育園や
小児科も...!!

ここはどこ?
緑豊かな田舎の中
で...
テレワーク??
落ち着いた空間
で...
作業しよう。

お住まい

例：市内（ 関戸 ）
市外（ 八王子市 ）

市内（ ）

市外（ 三鷹市 ）

年代に○をつけてください

20歳未満 ・20代 ・30代 ・40代

 ・50代 ・60代 ・70代 ・80歳以上

ご職業等

・学生 ・会社員 ・公務員 ・パート等

・派遣社員 ・主婦（主夫） ・無職 ・その他

市外（三鷹市） / 20歳未満 / 学生

将来の南多摩尾根幹線沿道のまちづくりアイデア

No.41

提案資料があります

多摩・ツーリズム STEP-1 サイクル・ツーリズムの展開

PROJECT-1 (ONEKAN)

- ：尾根幹線を主軸に主要道路を自転車走行しやすい道路に再整備。
- ：沿道側のスポーツサイクル愛好家楽しめる環境を整備。
- ：尾根幹線道路沿いに、サイクリストも利用できる「道の駅」を整備。
- ：サイクリストのためのショップ・サービス・アスリートレストランなど未整備施設の誘致。
- ：主要幹線道路沿いにあるスポーツ関連施設（陸上競技場・国士館大学体育学部・一本杉公園）
- ：サイクル・ツーリズム関連産業の誘致と振興（フラッグ店舗・休憩施設・レストラン・・・）



計画の背景

- ：多摩1分圏以上の沿道が整備されている地域が多い。（サイクリストは旅行者と接触しやすい）
- ：沿道幅員が広く、サイクリストが行きやすい道路環境である。距離の長さと高低差。
- ：尾根幹線道路を利用するスポーツサイクリストの増加となっている。世界の「ONEKAN」
- ：駅心から徒歩5分の距離。駅心部と比較して空気が美しく緑に囲まれている。

多摩・ツーリズム STEP-2 ウォーキング・ツーリズムの展開

PROJECT-2

- ：増加する健康志向の市民が楽しめる環境づくり。
- ：ウォーキングを楽しむカイド本の整備。（四季の往路めぐり・115種菜めぐり・公園めぐり・・・）
- ：愛好家のためのサービス・アスリートレストラン・更衣・専門店など未整備施設の誘致。
- ：距離に応じたウォーキングコースの設定とカイド本の整備。（遊歩道の延長40%の活用）
- ：歩行者専用道路・公園内敷道等の再点検と再整備。コース案内版など整備。



計画の背景

- ：沿道や公園等のインフラ環境が整っている。
- ：歩行者が体系的に分類して整備されている地域が多い。（歩行者専用道の延長は40%）
- ：歩行者分類による、駅と沿道に伸びる歩行者専用道の安全性が知られてきている。
- ：近年、歩行者専用道路をウォーキングで楽しむ高齢者の人口が増えている。健康志向の高まり。
- ：駅周辺に公園やコモンが整備され、休憩やトイレが利用しやすい。
- ：遊歩道や敷道がウォーキングに適した環境となり、防災上の安全性も高い。

多摩・ツーリズム STEP-3 ウェルネス・ツーリズムの展開

PROJECT-3

- ：選ばれたアスリートではなく、多くの健康志向の市民のための環境づくり。
- ：ステップ1・2によって整備された環境をより充実させる。
- ：公園施設の整備→エイドステーション整備（休憩・シャワー・トイレ・更衣・軽食・・・）
- ：オリセンの機能を小規模にした施設を市内に点在させる。
- ：今ある財源を再活用する→高校校舎・体育館・グラウンド・歩道ネットワーク・・・
- 既存の大学施設・民間施設の多様な展開促進



市内（落合）